



安全宣言

関係者のたゆまぬ努力により、労働災害は長期的には減少傾向にあるが、令和以降、最近は減少から増加に転じている。

再構築されたゼロ災運動は、人間尊重を基本理念に据え、「ゼロ」「先取り」「参加」の3原則のもと、厳しく一切の労働災害を許さず、全員参加の努力と協力を積み重ね、安全と健康を先取りして、人間中心の明るくいいききとした職場づくり人づくりを進める取り組みである。

ゼロ災運動を推進するためには、働きがいを感じながら、仕事を継続するために心とからだの健康づくりに努めることも必要である。

企業を取り巻く環境には依然として厳しいものがあるが、情勢がいかに厳しくとも、「ゼロ災害」と「ゼロ疾病」を目指し、「労働者の安全と健康確保は企業経営の根幹である」との認識のもと、ゼロ災運動に積極的に取り組み、安全で安心そして健康に働ける職場の実現のため全力で取り組む。

右宣言する。

令和7年1月9日 公益社団法人宮崎労働基準協会 宮崎支部

株式会社 塩川産業
代表取締役 塩川聖

